



2019年5月9日

各 位

会 社 名 株式会社ダイドーリミテッド  
 代表者名 取締役社長 大川 伸  
 (コード番号 3205 東証・名証第一部)  
 問合せ先 取締役上席執行役員 管理部門担当 福羅 喜代志  
 ( TEL : 03 - 3257 - 5022 )

### 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2019年2月12日に公表いたしました2019年3月期の連結業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2019年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 26,300	百万円 △ 300	百万円 100	百万円 △ 600	円 銭 △ 17.60
今回修正予想(B)	26,368	△ 124	259	△ 690	△ 20.69
増減額(B-A)	68	176	159	△ 90	—
増減率(%)	0.3	—	159.0	—	—
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	27,272	△ 318	△ 384	329	9.75

#### 2. 修正の理由

売上高はほぼ計画通りとなる見込みであり、衣料事業の小売部門において春物衣料のプロパー販売が計画を上回ったことや、グループ内で事業の効率化や経費の削減を進めてきた効果により、営業利益は前回予想比で損失が減少し、経常利益は前回予想比で増加する見込みです。

すでに営業活動を終了していた中国の子会社の清算手続きが完了したこととともない子会社整理損が発生することや、2019年3月期および今後の業績動向を総合的に勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、当期末において繰延税金資産の一部を取崩し法人税等調整額に計上する見込みとなったことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想比で損失が増加する見込みです。

これらの状況を踏まえ、2019年3月期の通期連結業績予想を修正いたします。

(注) 本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであります。実際の業績等は、様々な要素により本資料の記述とは異なる結果となる可能性があります。

以上